

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」詳細について

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課リサイクル推進室

持続可能な開発目標(SDGs)の採択

○平成27年度は、持続可能な開発目標(SDGs)を含む2030アジェンダ*が採択されるなど、地球温暖化以外でも、様々な国際的枠組みが進展。(*正式名称:持続可能な開発のための2030アジェンダ)

2030アジェンダ

○地球サミットで採択されたアジェンダ21及び、リオ+20での決定事項やミレニアム開発目標(MDGs)の評価を踏まえ、2015年(平成27年)、国連サミットにて、**2030アジェンダ**を採択。

○2030アジェンダの特徴

- ・ **環境、経済、社会の統合的向上**
- ・ 途上国のみならず先進国にも適用されるユニバーサリティ(普遍性)
- ・ 分野横断的なアプローチ
- ・ グローバル・パートナーシップ

○2030アジェンダは、序文、政治宣言、SDGs、実施手段、フォローアップレビューで構成。**SDGsは、17のゴールと169のターゲットから成る。**

○2030アジェンダを受けた国内外の動き

- ・ 国連、国連環境計画(UNEP)等の国際機関や、G7やG20等の国際的枠組みにおいて、SDGsのゴール達成に向けた協力を表明。
- ・ 企業(グローバルコンパクト)においては、企業によるSDGs実施のガイドライン(SDGコンパス)を策定。
- ・ 環境省では、「ステークホルダーズ・ミーティング」の開催等、積極的にSDGs達成に取り組む。



○SDGsの17のゴール

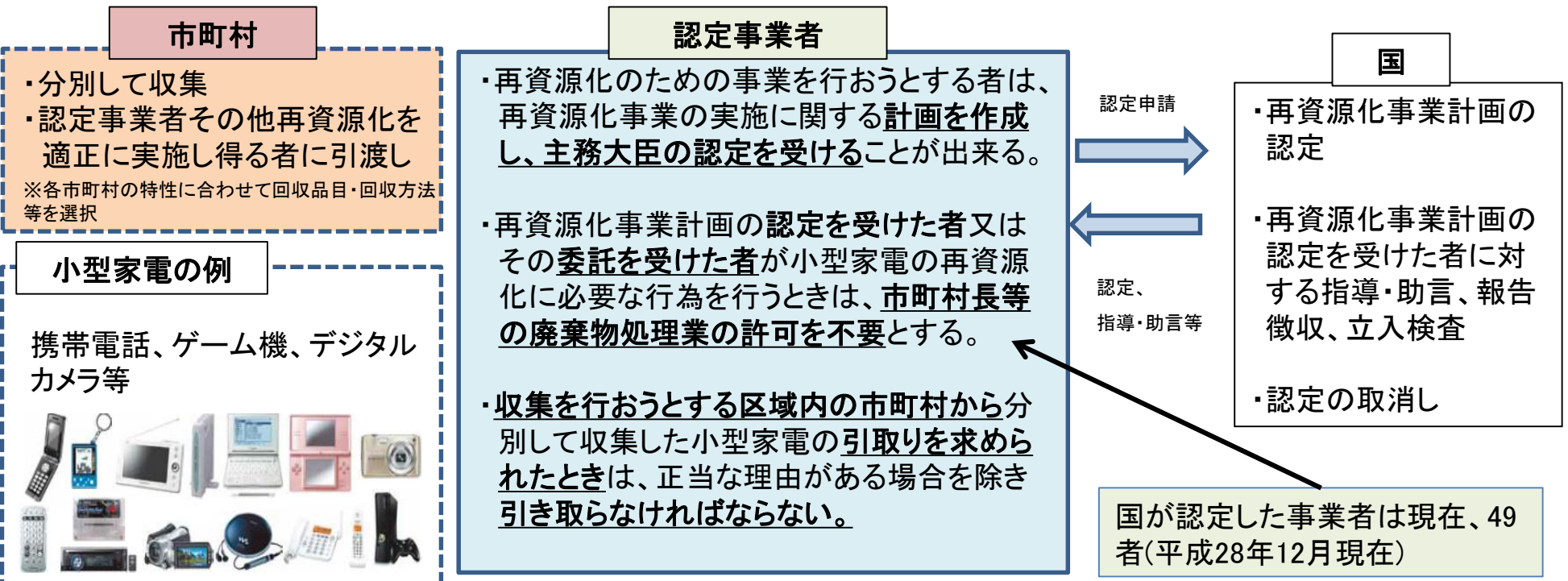
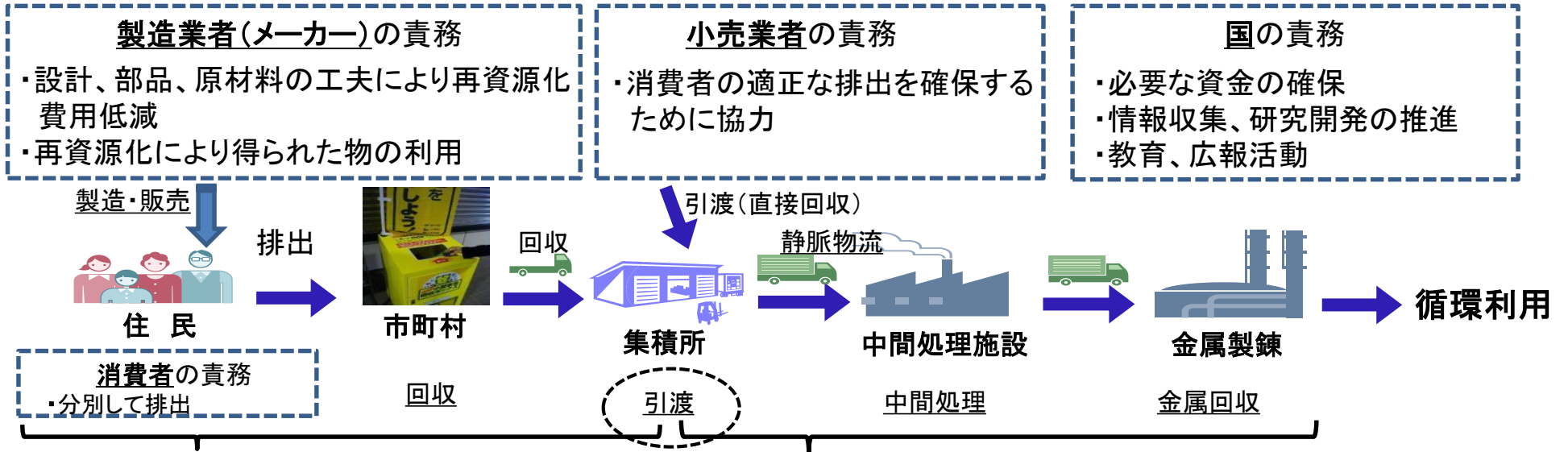
- 1: 貧困の撲滅
- 2: 飢餓撲滅、食糧安全保障
- 3: 健康・福祉
- 4: 質の高い教育
- 5: ジェンダー平等
- 6: 水と衛生
- 7: 持続可能なエネルギー
- 8: 包括的で持続可能な経済成長、雇用
- 9: 強靱なインフラ、産業化・イノベーション
- 10: 不平等の是正
- 11: 持続可能な都市
- 12: 持続可能な消費・生産
- 13: 気候変動
- 14: 海洋
- 15: 生態系・森林、生物多様性
- 16: 平和で包括的な社会
- 17: パートナーシップの活性化

SDGs (Sustainable Development Goals) の採択 (2015. 9)

ゴール 12 持続可能な消費と生産

- 12.2 天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
- 12.3 小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。
- 12.5 廃棄物の発生防止、削減、再生利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
- 12.8 人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識をもつ。

小型家電リサイクル法の概要（平成25年4月施行）



「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」について

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、入賞メダルの原材料に、携帯電話を含む小型家電から抽出されるリサイクル金属を用いる「**都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト**」を実施する。
- リサイクル活動の全国的展開を通じて原材料を調達することで「持続可能性に配慮した大会」及び「大会への参画（エンゲージメント）の象徴」を目指す。
- 組織委員会は、昨年11月から企画提案を公募し、本年2月1日、（株）NTTドコモと（一財）日本環境衛生センター※の2者を、本プロジェクトを共に推進する事業協力者代表として選定。

※ 日本環境衛生センターは、スズクHD（株）、リネットジャパン（株）、（株）リーテムの3社を中心とする全国の小型家電法認定事業者と連携して、小型家電リサイクル法に基づき回収。

《主な評価基準》

- ① 期限内に**確実に原材料を供給**できる方策
- ② 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた**機運醸成**の具体策及びその策における事業協力者の支援方法
- ③ **トレーサビリティの確保**等に留意したリサイクル運動を**レガシー**とすることができる推進策

リサイクルメダルに関するデータ

メダル制作に最低限必要な原材料（オリンピック・パラリンピック合算）

メダルの種類	製造個数	金	銀	銅
金メダル	1,666	10kg	616kg	40kg
銀メダル	1,666	-	616kg	50kg
銅メダル	1,666	-	-	646kg
金属合計重量 (kg)	-	10kg	1,233kg	736kg
(参考) 歩留まりを考慮 した必要量	-	約40kg	約4,900kg	約3,000kg

※ メダルはオリンピック・パラリンピック合計5,000個分を想定。

※ メダルの重さ・組成はロンドン大会のメダル(1個400g)のもの。(リオ大会のメダルは1個500g)

※ 製造時の歩留まりは4倍程度を想定。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会第16回理事会（H28.11.9）資料抜粋

小型家電リサイクル法認定事業者による金・銀・銅の再資源化実績（平成27年度）

	金	銀	銅
金属量合計	約214kg	約2,563kg	約1,469,000kg

- 我が国のリサイクルの取組を国際的にアピールするとともに、現在、埋立てられている小型家電をリサイクルする制度の普及や回収率の向上につなげる上で、大変に有意義。
- 組織委員会の審査を経て選定された事業者が自治体とも連携することにより、日本全国の全ての国民の参加を得て、小型家電がリサイクルメダルとなり、オリンピック後も循環型社会として定着する“レガシー”となるよう、環境省としても全力で協力していく。

大会組織委員会との調整済①（共通ポスター）

ポスター案

TOKYO 2020 都市鉱山からつくる! **みんなのメダル** プロジェクト

あなたの携帯電話や小型家電がメダルに生まれ変わる!

みんなの思いが集まって → 東京2020メダリストへ → 資源をより活かす社会へ

携帯電話やパソコン等
小型家電を全国各地で回収

小型家電から抽出した
リサイクル金属でメダルを製作

資源の有効活用をより重視する
さらに持続可能な社会へ

みんなの思いがこもったメダルを東京2020オリンピック・パラリンピックのアスリートに届けよう!

プロジェクト参加自治体等による回収

使用済み携帯電話
パソコン、デジタルカメラ等
(主に小型家電リサイクル法に基づく28品目)

お問い合わせ窓口：日本環境衛生センター
受付時間：午前9時～午後5時(土日祝、年末年始除く)
電話 0570-035-530
(専用ウェブサイト) www.toshi-kouzan.jp

全国のドコモショップでの回収

使用済み携帯電話
スマートフォン、タブレット
(上記以外の小型家電の回収は受け付けておりません)

お問い合わせ窓口：ドコモインフォメーションセンター
受付時間：午前9時～午後9時(年中無休)

一般電話窓口 0120-800-000 (一部店舗からしか接続できない場合があります。)
ドコモ携帯電話窓口 (携帯から) 151 (無料) (一部店舗からしか接続できません。)
(専用ウェブサイト) <http://bit.ly/2mHP5fi>

回収受付期間 **2017年4月～2019年春頃予定**

自治体ロゴ ○○市の回収について

小型家電は大事な資源、リサイクル回収にご協力ください。

回収方法 公共施設へ持ち込み 市内○か所
市役所・A公民館・B体育館
Cスーパー・D学校
※専用の回収ボックスで回収しています。

回収品目 携帯電話・カメラ等20品目
データを含む機器は消去してから
お出してください。

詳しくは、○○市のホームページをご確認ください。

お問い合わせ窓口：市役所 環境課
電話 00-0000-0000

プロジェクト参加の認定事業者による宅配回収・拠点回収・引越便回収も実施しています。

東京2020組織委員会 環境省 日本環境衛生センター NTTドコモ 東京都

この赤枠部分が
フリースペース

自治体への案内ルール

- ✓ デザインは改変不可
- ✓ フリースペース部分の掲載内容は、左記のポスター(案)を原則とし、必要な情報を記載
- ✓ 掲載内容は、本プロジェクトや小型家電リサイクルに関する情報のみとし、原則、回収品目・回収方法・問い合わせ窓口とする。それ以外の宣伝物(ゆるキャラ等)の告知・掲示は不可
- ✓ 例外として、首長・アスリート等から本プロジェクトに関してメッセージがある場合は、フリースペース内に顔写真と共に記載いただいても問題ありません。その場合、本プロジェクトに関係のないメッセージ(例:キャンプ地を誘致しています。)は不可となります。掲載内容は、「組織委員会の本プロジェクト」へ協力する事実、或いは本プロジェクトへの参加呼びかけに関する内容でメッセージを頂けるようお願いいたします。(写真を掲示する場合、洋服のロゴマーク等が非スポンサーでないことを確認ください。)
- ✓ 上記のルールに該当しない場合、及びフリースペース以外を独自デザインで作成することを希望される場合は、事前承認が必要



都市鉱山からつくる！ みんなのメダル プロジェクト

**あなたの携帯電話や
小型家電が
メダルに生まれ変わる！**

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの約 5000 個の金・銀・銅メダルを全国各地で集めた携帯電話や小型家電から抽出したリサイクル金属でつくるプロジェクト。

東京 2020 をきっかけに、より資源を活かす、さらに持続可能な社会へ。みんなの想いがこもったメダルを東京 2020 のアスリートに届けましょう！

あなたの想いが メダルになる過程をお知らせ

プロジェクトへご参加いただいた皆様へ

ご参加ありがとうございます。

メダルが完成するまでの製作過程や特別メッセージを年に数回メールでお届けします。
ご希望の方は右記専用ページから [TOKYO 2020 ID] にご登録いただき、メダル情報希望欄へのチェックをお願いします。

詳細はこちらから

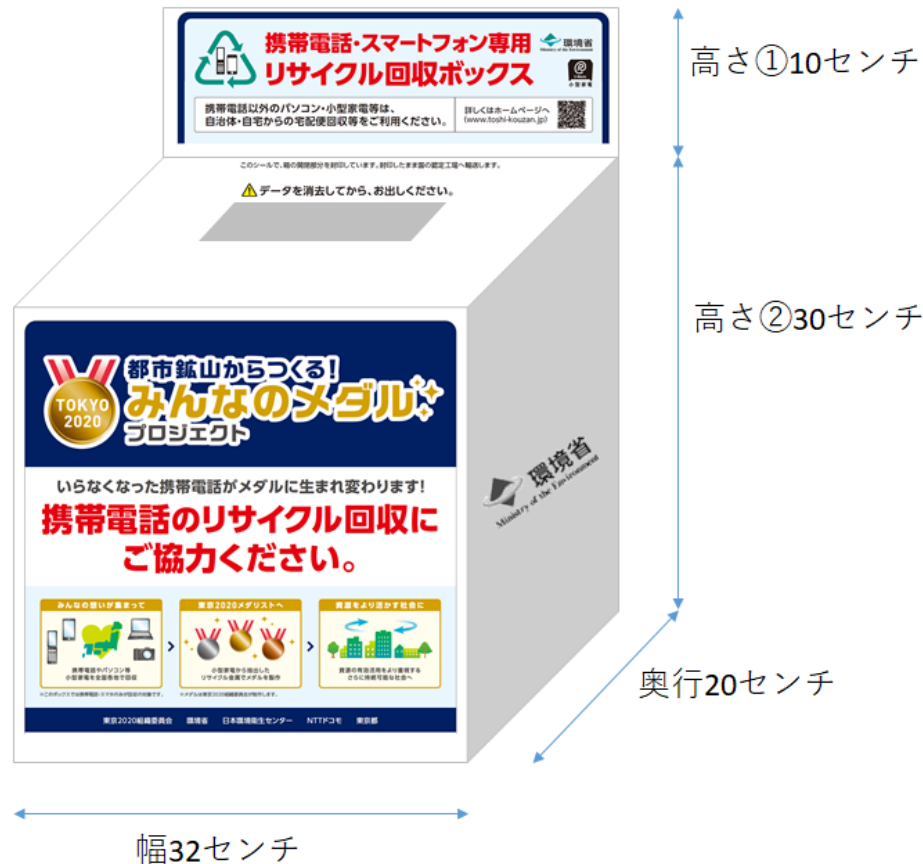


2020 メダルプロジェクト 検索

<https://tokyo2020.jp/jp/games/medals/project/>

大会組織委員会との調整済③ (携帯電話専用・小型簡易型回収ボックスについて)

〇 6月上旬には全国の自治体に2箱、配布



- ✓ 図書館・スポーツ施設・食品スーパーの受付カウンター等に設置可能
- ✓ 盗難防止用のセキュリティ仕様
- ✓ 箱のまま宅配便で引取(無料) 伝票記入も不要
- ✓ 本プロジェクト終了後も利用可能



(参考) 認定事業者の分布状況 (全国49者)

(平成28年12月現在)

